

Library News



福山高等学校
図書館便り

No. 4
(H30.7.20号)

気温が40℃を超えてしまう都道府県があるようで……。そんなニュースを聞くだけで、暑さが増してしまいそうな毎日です。涼を求めて図書館へ来る人たちもいるようですが、「ついでに1冊借りようかな」と本を手にとってくれるといいな、と思う今日このごろです。

夏休みが始まります。夏蝉で学校にくる人もいるでしょうが、ちょっと涼しい公共図書館(県立図書館、国分図書館など)に出かけて行って勉強したり読書したりする人もいるでしょう。気をつけておいてほしいことをいくつかお話します。

- ・ 館内では騒いだり、大声を出したりしないでください。
- ・ 館内での携帯電話の使用はできません。
- ・ 持ち込みのパソコンは、指定された場所で利用しましょう(持ち込み不可の図書館もあります)。タッチ音や液晶画面、キーボードの操作等が、周りの方の迷惑になります。
- ・ 図書館内での飲食はできません。
- ・ 写真撮影(撮影したいときは職員の方に必ず一言いましょう)
- ・ 荷物や資料を置いたまま、長時間席を離れないでください。
- ・ 貴重品は必ず身につけて行動しましょう。(かばんを持ち込めない図書館もあります)

これらは注意事項の一部です。福山高校図書館でも言えることがほとんどですね。利用者の皆さんが気持ちよく公共図書館を利用できるように、一人ひとりが気をつけたいですね。

現在の貸出状況 (4月~7月13日)

1学期の結果はこのようになりました。新刊(64冊)も少しずつ並べますし、夏休み前の特別貸出も始まっています。私自身もっと本を読んで、みなさんに紹介できるようにしますね。図書館に来て、すてきな本にであってください。待ってます!

| 学年 | 冊数 |
|----|-----|
| 1G | 137 |
| 1C | 321 |
| 2G | 177 |
| 2C | 45 |
| 3G | 26 |
| 3C | 11 |
| 職員 | 59 |

知的書評合戦 ビブリオバトル

福山高校バージョン 『人を通して本を知る 本を通して人を知る』

7月18日放課後に図書館にて「平成30年度 第1回 ミニビブリオバトル」を開催しました。お忙しい中、観戦に来てくださった先生方・生徒のみなさん、ありがとうございました。今回は5人のバトル（発表者）が参加し、おすすめ本の紹介を熱く語っていただきました。紹介していただいた本は図書館にコーナーに設置します（図書館にない本は急いで購入します）。ぜひ、見に来てくださいね。

《紹介された本》（☆がチャンプ本、発表順、発表者、『本のタイトル』）

- | | | |
|-----|----------|-----------------------|
| 1 | 中島 亮 先生 | 『1分間孫子の兵法』（齋藤孝 監修） |
| 2 | 寺尾 博信 先生 | 『県庁おもてなし課』（有川浩 著） |
| ☆ 3 | 井上 藍彩 さん | 『茜色の記憶』（みのり 著） |
| 4 | 川野颯一朗 くん | 『かがみの孤城』（辻村深月 著） |
| 5 | 田中すみれ さん | 『ソードアート・オンライン』（川原礫 著） |

投票の結果、1G井上さんが紹介してくれた、『茜色の記憶』がチャンプ本に選ばれました。おめでとうございます！



『茜色の記憶』（みのり 著）

海辺の街に住む、17歳のくるみは幼馴染の凧に恋している。ある日宛先不明の手紙が届いたことをきっかけに、凧には手紙に宿る“記憶を読む”特殊能力があると知る。しかしその能力には、他人の記憶を読むたびに凧自身の大切な記憶を失うという代償があった。くるみは凧の記憶を取り戻してあげたいと願うが、そのためには凧の中にあるくるみの記憶を消さなければならなかった。記憶が繋ぐ、強い絆と愛に涙する感動作！

（スターツ出版HP 『茜色の記憶』あらすじより）

発表者のみなさんがしっかり準備をしてきてくださり、笑顔で発表して下さっていたのがとても印象的でした。また、観戦者のみなさんも笑顔いっぱい、熱心に聞き入ってくださいました。また、今回は牧之原中学校の司書の先生も観戦者として参加してくださいました。ありがとうございました。みなさんのおかげで本当に素晴らしい時間を過ごすことができました。次回は2学期に開催する予定です。お楽しみに！